

例年、学園祭（藤花祭）の期間中に、食物栄養学科と共催で健康維持増進や疾病予防への啓発活動の一環として、来場者に対して栄養状態の評価（アセスメント）と栄養相談を行っている。

この事業の目的は、学園祭の来場者の方々に対して、栄養アセスメントと栄養相談を行うことにより、自身の健康を意識してもらうとともに、管理栄養士としての資格を目指す食物栄養学科の学生達が栄養アセスメントを実施して管理栄養士に必要なコミュニケーション力や実践力を身につけ、専門職業人の育成に役立てることである。

今年は新たな試みとして、高齢期を迎える前の世代で、下肢筋力がどのような状態になっているのかを把握するため50歳未満で希望する来場者に「ロコモ度テスト」として、歩幅のチェックや座位からの立ち上がりテストも行い、高齢化社会に向けて最近注目されているロコモティブシンドロームやサルコペニアに関連する簡単な評価を行った。この事業の研究結果の一部をp.58に示した。

●**実施日時**：平成29年11月3日（金・祝）

10：00～16：00（学園祭期間）

●**実施場所**：京都女子大学B校舎1階（B117、B118、B119）

●**主催**：京都女子大学栄養クリニック・食物栄養学科

●**後援**：一般社団法人全国栄養士養成施設協会

●**実施責任者**：宮脇尚志

実施分担者：医師・宮脇尚志、管理栄養士・中山玲子、今井佐恵子、木戸詔子、徳本美由紀、中村智子、岡島理奈、落合さゆみ、安田汐里、山口朝子、脇坂由利香

●**学生アルバイト**：1～4回生及び大学院生、計25名

●**実施内容**：

- （1）栄養アセスメント（体組成・内臓脂肪測定、血圧測定、簡易貧血検査、超音波骨密度測定、握力測定、ロコモ度テスト）
- （2）栄養相談（1人5～10分程度）
- （3）栄養アセスメント前後での来場者の健康意識の変化アンケート

●**参加者**：参加者は221名（男性66名、女性151名、不明4名）であった。図1に示すように参加者は50歳代が全体の約4分の1を占め最も多く、次に20歳代、10歳代が多かった。栄養アセスメント項目別の参加者を表1に示した。

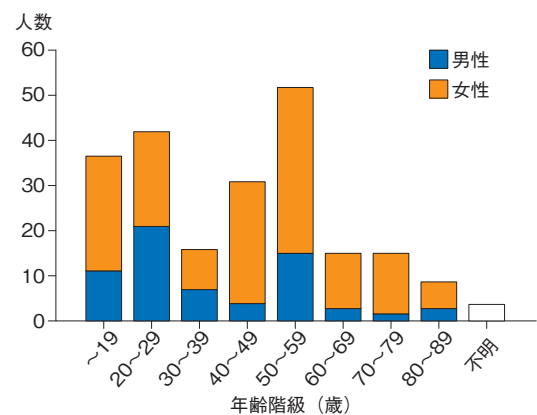


図1 年齢別参加人数の分布

表1 栄養アセスメント測定項目別参加者

アセスメント項目	人数	(%)
体組成・内臓脂肪測定	209	94.6
血圧測定	208	94.1
簡易貧血検査	212	95.9
超音波骨密度測定	208	94.1
握力測定	211	95.4
ロコモ度テスト (50歳未満のみ)	89	40.2
栄養相談	120	54.3

●**栄養相談**：参加者のうち120名の方が栄養相談を受けられた。時間の都合上、簡単な結果説明を行い、参加者の気になる測定結果についての説明や食生活や運動についてのアドバイスを行った。参加者の中には、高コレステロール血症、糖尿病、食欲不振、貧血などの相談を目的に参加された方もおられた。用意していた栄養クリニックの冊子や媒体を使用して、アドバイス

を行った。本イベントにアルバイトで参加した学生たちは、休憩時間を利用して管理栄養士が栄養相談を行っているブース（3か所）に、参加者の了解を得て同席し、実際の栄養相談の様子を見学することができた。（学生の感想はp.29参照）

（宮脇尚志）



学生アルバイトによるサポート、無料栄養相談・結果説明の様子